

記者提供資料（令和3年3月4日）

地方独立行政法人 神戸市民病院機構

神戸市立神戸アイセンター病院 事務局 経営管理課 山崎、横田 078-381-9870

神戸市医療・新産業本部 医療産業都市部 調査課 速水、奥田 078-322-5037

神戸アイセンター

世界緑内障週間（ライトアップ in グリーン運動）の啓発活動参加について

◆概要

緑内障は、世界中の国で、中途失明の原因疾患として上位にランクされている深刻な病気であり、我が国においても現在失明原因の第一位となっています。

一方で、緑内障は、早期発見・早期治療により、失明する可能性の低い病気になってきており、緑内障という病気を知っていただくため、世界緑内障連盟が毎年3月に「世界緑内障週間」として、啓発活動を世界中で展開しています。

日本緑内障学会でも、各地の公共機関や医療機関などがライトアップをして緑内障についての正しい知識を広めることを目的として行っており、神戸アイセンターとしても本年度も啓発活動に参加します。

◆取り組み内容

- ・内容：アイセンター2階入口部分、5階、6階部分を緑でライトアップ
- ・期間：令和3年3月7日（日）から3月13日（土）の間、17時から21時まで

（参考）ライトアップ in グリーン運動：日本緑内障学会

<http://www.ryokunaisho.jp/infomation/wgwingreen.html>

◆院長栗本からのメッセージ

緑内障は我が国の中途失明原因の第一位です。しかし、緑内障は早くに発見して治療を開始することでほとんどの場合は失明を防ぐことができます。緑内障の早期発見で大きな問題となるのは、緑内障は病気がかなり進まないと自覚症状が出て来ないということがあります。40歳を過ぎたら眼の定期健診を受けることを強くお勧めしたいと思います。

◆（参考）神戸アイセンターについて

- ・「病院」「研究室」「ロービジョンケア施設」等の施設機能をもち、眼科領域における世界最先端の基礎研究から治験・臨床研究、治療、ロービジョンケアまで一気通貫で対応する全国初の施設。

（アイセンター正面イメージ）



（アイセンター2階入口）

